

Hiroshima Municipal 美鈴が丘高等学校 国際理数入通信

2010年度 No.3 (2010年10月)

I 海外修学旅行報告

9月26日、国際理数コース2年生は待望のハワイ修学旅行に旅立ち、10月2日に無事帰国しました。天候にも恵まれ、順調に旅程をこなし、有意義な研修を行うことができました。

以下、担任からの報告(2年1組通信からの転載)です。

9月26日(日) 出発



ホノルル空港にて。



英語で注文した昼食。



ナウマニガーデン(ハワイの自然を生かした庭園)



9月27日(月)

マウナロア(長い山)
ハワイ島の半分を占める。



キラウエア(世界でもっとも
活発な火山)の溶岩洞窟



水蒸気が噴出す。



カラバナ溶岩ウォーク(もとはサーファーズビーチ。1983年噴火の溶岩で覆われた)



カメハメハ大王像



ホテル近くの日本庭園



9月28日(火)

虹の滝



個性のガイド SACHIKO



ナッツファクトリ



マウナケア(白い山)山頂(標高4025m)での夕日



天文台



☆オニズカセンターでの星空観測。天候に恵まれ最高。北極星、天の川、流れ星など、きっと人生初。写真撮影できず。

9月29日(水)

ホノルルアロハタワー



メリノール高校



9月30日(木)

ホノルル市内・グループ自由行動

行ったところベスト3	感想より
アラモアナショッピングセンター	すごく大きくてびっくり。店員が親切。
ワイキキビーチ	海が透き通っていて入りたかった。きれい。思いのほか波が荒かった。
ダイヤモンドヘッド	頂上は言葉にならないオーシャンビュー。
全体的感想から	英語が聞き取りやすくなった。迷子になってこわかった。

10月2日(土)

解団式
添乗員新本さん、本当にお世話になりました。



多くの生徒がはじめての海外旅行で、日本での生活とは大きく異なる環境へと飛び込んでいきました。心配していた食事や言葉などいくつかの課題を何とかクリアして、それぞれ思い出深い修学旅行となりました。

II 国内研修旅行報告

国際理数コース1年生は、10月7・8日に国内研修旅行を実施しました。三瓶青少年交流の家に泊まり、三瓶周辺のフィールドワーク、天体観測を行いました。事前に、三瓶周辺の自然の学習や天体望遠鏡の作成、また、広島大学大学院の林武広教授に「光をとらえる」というテーマで出張講義を行っていただき、学習を深めて研修旅行に臨みました。

事前学習会(9月16日)



天体望遠鏡作成中



出張講義(9月30日)



分光器の作成



太陽観測



国内研修旅行(10月7~8日)

結団式(出発前日)



三瓶青少年交流の家



入所式



埋没林公園にて



フィールドワーク(サヒメル)



タベのつどい



天体観測(サヒメル)



朝食



退所式



貝化石採集(多伎海岸)



1200万年前の化石



二日目が雨だったものの、予定通りフィールドワークを行うことができました。天体観測も天の川がきれいに見えるなど、都会では見られない星空が満喫できました。この研修旅行で、生徒たちは普段接しない自然に興味関心を深めることができ、また、コースだけの1年生での旅行を楽しんだようです。

作成: 広島市立美鈴が丘高等学校 国際理数コース部
学校のWebページ: <http://www.misuzugaoka-h.edu.city.hiroshima.jp/>